

あなたと議会をむすぶ

議会広報
令和2年8月27日発行
第163号

あじがさわ

発行…青森県鰺ヶ沢町議会 〒038-2792 青森県鰺ヶ沢町本町209-2 編集…議会広報編集委員会 ☎0173②2111(代)

この広報紙は再生紙を使い、議員の自主編集で発行しています。



～ アユさん元気でね ～

みなみ保育園児11名が赤石川（目内崎地区）で、アユの成魚約1000尾を放流しました。この放流は、町が5年前から続けていて、赤石川の資源確保と地元の子どもたちが自然と赤石川のアユに触れ地域資源への興味と関心を深めるために行っています。（令和2年8月7日）

6月
定例会号

第2回定例会	2～3
一般質問（町民・町職員22人が傍聴）	4～7
議員管内行政視察	8
県下町村議会議員研修会ほか議員活動	9
特集 はつらつチャレンジャー 農業一筋63年	10

鰺ヶ沢町議会ホームページへアクセス



鰺ヶ沢町議会

検索



QRコード
こちらから

令和2年
第2回
定例会

会期
6月4日～9日

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う 支援策等条例・予算案を審議

令和2年第2回定例会が6月4日から9日までの日程で開かれました。本定例会には、条例改正・補正予算など議案8件、意見書案1件が上程されました。

8日の一般質問では、議員4名が新型コロナウイルス感染症に係る今後の観光振興・経済対策・教育対策について、防災行政システムの更新について、小中学校のいじめ対策などについて町政へ問いました。(質問内容は4～7ページに掲載しています。)

最終日には、議会改革特別委員会設置に関する決議が上程され、本会議において審議の結果、全会一致により全ての議案が原案どおり議決されました。主な議案等は次のとおりとなっています。



▼条例の一部改正 可決

国民健康保険条例の改正

新型コロナウイルス感染症に感染し、又は感染が疑われる場合で、仕事や等が欠勤したことにより給与等が減額された被保険者に対する傷病手当金の支給についての所要の改正。

国民健康保険税条例の改正

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した国民健康保険被保険者世帯に対する保険税の減免措置についての所要の改正。

介護保険条例の改正

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少したこと等による介護保険の第1号被保険者の保険料減免措置についての所要の改正。

令和2年度一般会計補正予算 可決

一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ1億275万7000円増額し、補正後の予算総額は99億6111万8000円となりました。

主な歳入補正予算

- ・新型コロナウイルス感染症対応地域創生臨時交付金
- ・8977万5000円
- ・新型コロナウイルス感染症対応地域経済対策事業費補助金
- ・1500万円

主な歳出補正予算

- ・地域経済臨時対策費
- ・6162万2000円

- ・感染拡大防止対策費
- ・1324万3000円
- ・新生児特別定額給付金給付事業費
- ・200万円
- ・ICT教育環境整備費
- ・1300万9000円

▼工事請負契約の締結 可決

- 【工事名】赤沢橋橋梁補修工事
- 【概要】令和3年2月28日までの工期とする請負契約の締結について議会の議決を求めるもの
- 【仮契約日】令和2年5月26日
- 【契約業者】株式会社ストヨネ
- 【契約金額】6050万円

▼意見書案第1号

最低賃金の地域間格差を解消する全国一律最低賃金制度の実現と中小企業支援の拡充を求める意見書 可決

【内容】青森県と東京都との最低賃金の地域間格差は、時間額で223円まで広がっており、この格差が若手労働者の流出を招き、高齢化と地域経済を疲弊させる要因となっています。地域経済を活性化させるうえで、地域間格差の是正と最低賃金の大幅な引き上げが必要であり、中小企業への経営支援を拡充させることで、最低賃金引き上げの全体的な合意が形成されると思われることから、生計費原則に基づき、地域別最低賃金を大幅に引き上げること。

- ・最低賃金法を「全国一律最低賃金制度」に改めるための施策を進めること。
- ・最低賃金の引き上げを円滑にするため、中小企業への支援策を拡充すること。
- ・などを求めるもの。

【提出先】内閣総理大臣、厚生労働大臣、中央最低賃金審議会会長

議会基本条例案を検討

議会改革特別委員会を再度設置



提案理由を説明する菊谷忠光議員

平成28年第2回定例会において議会改革特別委員会は組織、令和2年第1回定例会で最終報告がされ、改選前の議員総意で決定された議会基本条例素案を基に、改選後の議員からの意見も踏まえ、今後、検討課題を話し合い議会基本条例の制定を目指すとしたところです。

本定例会では、前議会改革特別委員会委員長の

本定例会最終日の6月9日、議員発議として議会改革特別委員会設置に関する決議が提出され、全会一致で同委員会が再度設置されました。今後、委員会では議会基本条例素案を基に検討を重ね、議会基本条例の制定を目指します。



7月15日開かれた第2回議会改革特別委員会

菊谷忠光議員が、改選後の全議員の賛成を得て、議会改革に関する調査・検討を目的とし議会改革特別委員会設置に関する決議案を提出。

今後、議会基本条例の制定に関すること、その他議会改革に関することを付託案件とし、議会閉会中も継続調査・検討することが決まりました。

議会改革特別委員会委員（定数6名）

◎委員長	菊谷 忠光	○副委員長	東條 一彦
委員	佐藤 昭司	委員	渋谷 悦男
委員	今 勝義	委員	新保 勝敏
オブザーバー	議長 神 孝		

第3回定例会の予定

傍聴を希望される方はマスクの着用をお願いします。

議会日程は、議会運営委員会において正式に決定されます。

開催日程、一般質問の議員氏名、質問事項については町防災無線、町ホームページでお知らせします。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

第162号のお詫びと訂正

議会広報あじがさわ第162号（令和2年5月28日発行）11ページ下段に掲載の ◆防災無線の新規購入について誤りがありました。お詫びして訂正いたします。【誤】平成2年度→【正】令和2年度

- ▼9月4日（金）
開会予定です
- 《開会後の日程は次のとおりです》
- ▽9月8日（火）
一般質問
- ▽9月9日（水）
総括質疑
各常任委員会
決算特別委員会
- ▽9月10日（木）
討論、採決、閉会

一般質問



菊谷 忠光議員

6月定例会では、4名の議員が質問しました。一般質問では町の行財政全般に関し、町長の考えや町の施政方針を問います。

これからの観光の振興をどのように 答へ町独自の事業を展開していきたいか

施政方針にある観光の振興を今後どのように進めていくのか、お答え願います。

問・新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、施政方針にある「観光の振興」を今後どのように進めていくのか、お答え願います。

答弁・千島政策推進課長

新型コロナウイルスの影響により町への旅行者が激減していることは周知のとおりです。国の緊急事態宣言を受け、関東関西など県外からの、県をまたいだ往來の自粛要請により、宿泊施設への影響は特に重大であると認識しています。

町では今年度、歴史文

化をアピールし、白神山

地の恵みを生かした事業を展開することとしてい

ましたが、いくつかの事業は見直しを余儀なくされてお

り、今後、新型コロナウイルスによる大打撃からの観光の復興をど

のような道筋で実現していくか、ウ

イルス感染収束状況を見極め、事業を展開して

いくことになりまず宿泊を伴う観光誘

客につきましては、国や県でも支援策を打ち出し

ていますが、県事業では青森県民が宿泊する県内

イルス終息に連動して観

光の往來も広がっていくものと捉え、国県事業の

動向に合わせ、町独自の旅行者向けクーポン発行

事業を展開していきたいと考えています。

また、宣伝広告についても、東北地域、関東関

西圏へと時期を見極め展開していきたいと考えて

おり、宣伝PRの一環として、関西圏などへの

トップセールスや鯨ヶ沢の食をPRするプロモーション活動も計画してい

ます。

5月に予定していた

「ヒラメフェス」と7月に予定していた「肉のフェ

スティバル」につきましては延期と決め、年度内の

適切な時に開催する計画であり、11月に予定し

ている「スイーツフェスは、11月1日に開催

する予定です。

いずれも、新型コロナウイルス感染

症に対する配慮は、開催時期はもち

ろん、イベント会場の感染防止対策についても十分

意見・観光事業を回復させるには、町に人を呼ぶ

ため、町の魅力をもっと広く発信する必要があり

と思いますので、町の宣伝をもっと効果的に行っ

てほしいです。

※菊谷議員は、このほかにも次のような質問をしています。

◆失業者に対する雇用対策について

問町として、職を失った人への新たな支援措置や相談窓口の設置などは考

えているか。

答町では、青森労働局との雇用対策協定があること

◆農業従事者への救済策について

問出荷予定の農産物販路に影響は出ていないか。現状と対策について何う。

答販路が絶たれるといった事態には至っておらず、農業生産も従前と変わらず継続できている。

今後の経済情勢や消費動向、流通体系の構造変化等によつては、販路が

絶たれることも決して否定できないことから、広く関係生産者をケアできる方策を検討する。

◆学校教育の充実について

問小中学校の休校措置による、学習の遅れへの不安が広がっている。どう

対策を講ずるのか。

答今後、夏休み、冬休みの長期休業中に校日

を設け、臨時休業によつて生じた学習の遅れを取り戻す対策を講じていく。



食のイベント会場となる海の駅わんど



佐藤 薫議員

新生児特別定額給付金の期間延長を 答へ来年度事業の中で検討していく

新型コロナウイルス感染症対策に係る今後の経済対策は

問・町では、地域経済の落ち込みを少しでも防ぐため、補正予算などにより、支援策を講じています。

今後の経済対策についての考えを、お知らせください。

答弁・千島政策推進課長
飲食業を中心に深刻な



完売したプレミアム付き飲食券のポスター

域経済の活性化に町民み

町民の皆さんには町内店舗での消費を増やし、地

方も、この度の補正予算に提案していますが、当初計画よりも拡大した事業とする計画としており、

町内の皆さんに、町内の飲食店を応援していただき、

更には、プレミアム商品券の発行につきましても、この度の補正予算に提案していますが、当初計画よりも拡大した事業とする計画としており、

影響が出ているため、町内飲食店などで使えるプレミアム付き飲食券を販売する計画をしており、

町民の皆さんに、町内の飲食店を応援していただき、

更には、プレミアム商品券の発行につきましても、この度の補正予算に提案していますが、当初計画よりも拡大した事業とする計画としており、

町民の皆さんに、町内の飲食店を応援していただき、

更には、プレミアム商品券の発行につきましても、この度の補正予算に提案していますが、当初計画よりも拡大した事業とする計画としており、

町民の皆さんに、町内の飲食店を応援していただき、

更には、プレミアム商品券の発行につきましても、この度の補正予算に提案していますが、当初計画よりも拡大した事業とする計画としており、

町民の皆さんに、町内の飲食店を応援していただき、

更には、プレミアム商品券の発行につきましても、この度の補正予算に提案していますが、当初計画よりも拡大した事業とする計画としており、

んなで取り組んでいくよう喚起していきたいと考えています。

問・今後更なる支援策の一環として、町内で自由に使える商品券の世帯への配布や大学生や短大・専門学生に対する修学継続支援金などの制度を検討してほしいと思うが、

町長の考えをお聞かせください。

答弁・平田町長
町としては、今できる限りの支援策というかたちをとらせていただいています。

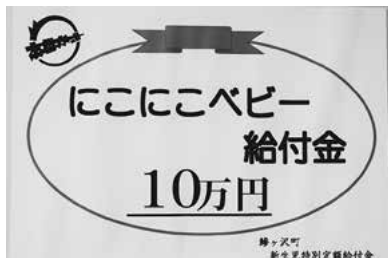
ご指摘の、商品券の世帯への配布や、学生への支援につきましても、国の2次補正予算の動向をしっかりと注視しながら、町として限られた財源の中でできるかぎり対応し

ていきたいと考えています。

問・今回の臨時交付金を活用した新生児特別定額給付金事業、国の特別定額給付金の対象とならない令和2年4月28日から来年度4月1日までに生まれる新生児に対しての10万円給付ですが、来年度も新生児への給付を継続するなど、支給期間の

延長を検討していただきたいと思うが、町長の考えをお聞かせください。

答弁・平田町長
特に、子育てに関しましては、手厚く支援しているところであり、今後、来年度事業として検討させていただくこととなります。



臨時交付金を活用し行っている新生児特別定額給付金

問・今回の臨時交付金を活用した新生児特別定額給付金事業、国の特別定額給付金の対象とならない令和2年4月28日から来年度4月1日までに生まれる新生児に対しての10万円給付ですが、来年度も新生児への給付を継続するなど、支給期間の

延長を検討していただきたいと思うが、町長の考えをお聞かせください。

答弁・平田町長
特に、子育てに関しましては、手厚く支援しているところであり、今後、来年度事業として検討させていただくこととなります。

問・今回の臨時交付金を活用した新生児特別定額給付金事業、国の特別定額給付金の対象とならない令和2年4月28日から来年度4月1日までに生まれる新生児に対しての10万円給付ですが、来年度も新生児への給付を継続するなど、支給期間の

延長を検討していただきたいと思うが、町長の考えをお聞かせください。

答弁・田村農林水産課長
事業を検討するにあたっては、一定の経営規模を持った農家の方々のニーズを探ることや、休職を余儀なくされている方々が潜在的にどれくら

いいるのかなどの把握が必要ですが、また、農業生産者が求める労働力として維持継続できるのかなど、問題もあります。

今後、事業全体の制度設計や実現の可否に関して、慎重に検討してまいります。

意見・難しい問題だと思いますが、実現に向けて検討していただければと思います。

※佐藤議員は、このほかにも次のような質問をしています。

◆学習の遅れと学校行事の縮小について

園学習の遅れを取り戻すため、授業時間の確保は大前提となりますが、修学旅行などの行事は、状況にもよりますがぜひ実施してほしいと思うが、考えをお聞かせください。

答今後は状況を確認している段階ですが、中止ではなく期日を変更し、実施する方向で考えています。

答今後は状況を確認している段階ですが、中止ではなく期日を変更し、実施する方向で考えています。

答今後は状況を確認している段階ですが、中止ではなく期日を変更し、実施する方向で考えています。



佐藤 昭司議員

防災無線の更新により、現在と変わる部分は

問・現在町では、防災無線の更新を進めているところですが、その更新の内容と、更新によって現在と変わる部分をお知らせ願います。

答弁・工藤総務課長

更新内容については、役場に設置する親局設備一式、消防に設置する遠隔制御局設備一式、中継局設備一式、屋外拡声子局設備、戸別受信機を整備することになっています。

屋外拡声子局は、現在設置している24基全て支柱等を替え新設し、孤立集落の可能性のある、大然、小森、深谷、黒森、除木、長間瀬地区には6

**防災無線の更新で何が変わるのか
答へデータ通信機能が強化される**



町内に現在設置されている屋外拡声子局

基を追加設置し、通信装置も備えることにしています。

更新により現在と変わる部分については、戸別受信機に録音機能がついており、聞き逃した放送を再度聞くことができます。

緊急時には、モバイル型の操作卓を持ち出して、情報収集し皆さんにお知らせすることができるとのことです。

象情報や河川情報を一つの画面に同時に表示できること。緊急速報メール

に緊急情報を一括送信できる機能などもあり、職員の作業負担軽減も図られます。

また、放送エリアの選択が可能となるため、屋外拡声子局及び戸別受信機の地域別、受信機別に限定した放送も可能となる予定です。

問・現在、戸別受信機を設置しても、電波を受信できず、戸別にアンテナを設置する必要がある家について、今後アンテナを付けなければならぬということですか。

答弁・工藤総務課長

一部、山間の関係でどうしても電波が届かない所が出るようですが、戸別アンテナの設置箇所は大部分は解消される予定です。

問・防災無線のシステムは、公募型プロポーザル方式で契約していますが、審査講師として3点掲げていますが、簡単でよいのでお聞かせください。

答弁・工藤総務課長

現在の保守業者として

の実績を踏まえた、災害に強いデータ通信機能が強化されていること。

また、職員の負担軽減を軸とした提案がされていること。そして最後に、ランニングコストを削減しつつ、信頼性と機能に優れたシステムが構築されているということ、選定に至ったということです。

意見・システムの機能が強化されても、それを使いこなせなければ駄目です。その点を十分認識して進めていただきたい。

また、戸別受信機に録音できるなどの機能やその操作方法について、事前に広報などで十分周知して、住民に行き渡るようにしていただきたい。

使用中の戸別受信機は、令和3年3月以降（予定）使用できなくなります。



現在使用されている戸別受信機

9月11日まで受信機
交換希望の有無を調査

希望世帯には、業者から日程調整を行い、各ご家庭を訪問し、無料で設置します。

※詳しくは、町役場総務課防災班 ☎72-2111（内線299・215）へお問い合わせください。



今 勝義議員

いじめの未然防止対策をどのように 答へ情報を共有・連携して取り組む

いじめの未然防止、早期発見をどのように

問・いじめの実態を把握するため、いじめに関わる児童生徒へのアンケート調査を実施しているようであるが、いじめの未然防止対策にどのように努めているか、伺います。

答弁・阿彦教育長
町内の各小中学校においては、「いじめ防止に関する学校基本方針」を策定し、この基本方針のもと、いじめの防止、いじめの早期発見等に努めています。

この方針では、全職員で全校児童・生徒を指導することを基本理念とし、気になる言動について情報を共有しながら、子どもたちの日常の観察

を行っています。

また、いじめの早期発見の一手段として、児童生徒へ毎月アンケート調査を実施し、その際、保護者にもアンケートを実施して、多角的にいじめの把握に努めています。なお、アンケートでは、ネット上の書き込みについても調査しています。

このアンケート調査でいじめを訴えた児童・生徒に対しては、聞き取りをすぐ行い、即時解決に向けた対応及び指導に当たっています。

いじめの初期対応は、現場である学校ということとなりますが、事案が発生した場合は、学校からの報告により、教育委員会でも情報を共有し、必要に応じ指導助言を行って進めています。このようにいじめに対

する万全の体制を整えつつも、いじめはこの学校においても起こり得る

という危機感を持ちながら、児童生徒間の良好な人間関係の構築と道徳教育を中心とした心の教育を確実にを行い、いじめの未然防止に努めることが大切であると思っています。

さらには、教職員が児童生徒、保護者との信頼関係を築くことも、未然防止のためには必要不可欠の要素であると考えています。

今後とも、学校と連携して取り組んでまいりたいと思います。意見・今後も継続して、いじめの未然防止、早期発見に全力で取り組んでいただければと思います。

登下校中の安全への対策は

問・猿が西海小学校の裏山に來たり、近くの民家の畑の野菜を食べたりと、通学児童に危害を加えなにか心配です。対策を考えているか、伺います。

答弁・阿彦教育長
西海小学校付近の猿の出没は、5、6年前から



畑の野菜を食べる猿

頻繁になったことを承知しています。

これまで行ってきた対策、対応としては、猿出没の連絡を受けた場合は、まず、警察に連絡する。そして、学校教育課職員が現地向かい、通学路の安全確保等に努めています。また、農林水産課に所属している鳥獣被害対策実施隊に協力を求め、子どもたちに被害が出ないよう、猿の群れの監視等をしていただいております。

今後も、農林水産課の協力を得ながら対応を検討してまいりたいと考えています。



役場前から西海小学校までの道路のようす

一方、町では、地域とともにある学校、いわゆるコミュニティ・スクール制度導入について準備を進めているところですが、地域住民との協働による学校運営の一環として、児童の登下校時における猿被害防止のため、地域住民の方のご協力をいただきながら見守り活動なども検討してまいりたいと考えています。

意見・児童の集団登下校についても、効果が期待できますので検討していただきたいと思います。

議員管内
行政視察

新庁舎建設現場など
町内3カ所を視察

6月10日、議員12名が参加し、管内行政視察が行われました。

視察場所は、令和3年3月完成予定の新庁舎建設現場・新庁舎完成にあわせ整備されている町道鳴戸ヶ丘線道路改良工事現場・令和2年8月末完成予定の保育所等整備事業現場の3カ所で、加藤隆之副町長、工藤章彦総務課長が同行し、担当から現状の説明を受けました。



新庁舎建設現場前



新庁舎内1階から2階へ向かう議員

◆新庁舎建設現場

(旧鰯ヶ沢第一中学校グ
ラウンドに建設中で令和
3年3月に完成予定の新
庁舎建設現場)

現場の入口で施工業者
から配布されたヘルメッ
トを装着し、担当課・施
工業者からの説明を受け
た後、鉄骨建方が完成し
た内部を1階から2階ま
で視察。防災備蓄倉庫棟
や車庫棟建設予定地を前
に、施工業者から状況説
明を受けました。

旧鰯ヶ沢第一中学校校
門付近から消防庁舎裏手
を通り、国道101号バ
イパス 西北地域県民局
地域整備部鰯ヶ沢道路河
川事業所入口付近につな
がる道路。



町道鳴戸ヶ丘線道路改良工事現場前

◆町道鳴戸ヶ丘線道路改
良工事現場

(新庁舎完成にあわせて
整備されている消防庁舎
裏手を通り国道101号
バイパスへつながる道路
の改良工事現場)



保育所等整備事業現場前

◆保育所等整備事業現場
(社会福祉法人つくし会
が建設中の保育所で、令
和2年8月末完成予定の
事業現場)



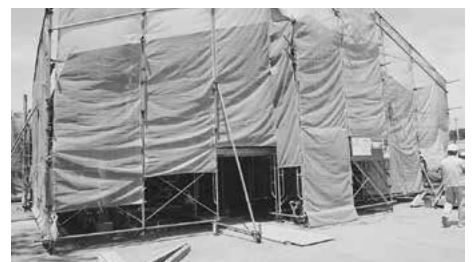
国道101号バイパス側からの工事現場

議員からは「湿地であ
るので、後々水が出てき
た等とならないよう万全
に整備してほしい」と担
当課へ要望がありまし
た。

この保育所は、国・
県・町の補助を受けて社
会福祉法人つくし会が建
設中のものです。この日
は、つくし会の理事長・
施工業者から建物につい
ての説明があり、8月末
完成に向け、進む工事の
様子を外から視察しまし
た。



保育所等整備事業現場外観



議員
研修会

県下町村議会議員研修会 「これからの政局・政治展望」

7月9日、リンクモア平安閣市民ホール（青森市）において県町村議会議長会主催の県下町村議会議員研修会が行われ、町議員7名が参加しました。

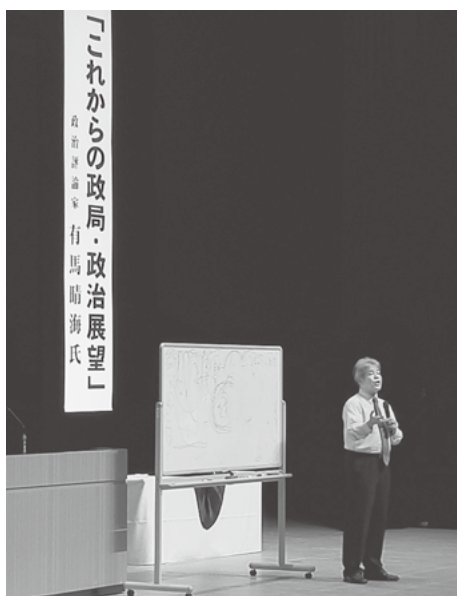
この研修は毎年行われていますが、今年はコロナウイルス感染症拡大により感染症対策（マスク着用、出入口での手指の消毒、座席の間隔を空けること）を行い実施されました。

講師には、テレビ番組にも出演し著書も多い、政治評論家の有馬晴海氏が招かれ「これからの政局・政治展望」と題しての講演がありました。



コロナウイルス感染症対策を行った会場内

有馬氏は、自身の議員秘書時代のエピソードを交え、近頃話題となっている政治資金や来年開催予定のオリンピック、更には衆議院解散・総選挙の展望等を話し、災害時や有事に皆で支えあえる国家であってほしいと話していました。



講演する有馬晴海氏

鱒ヶ沢海水浴場 安全祈願祭

7月17日、はまなす公園において鱒ヶ沢海水浴場安全祈願祭が行われ、議員11名が出席しました。



玉串奉てんを行う神孝議長

議員を代表し神孝議長が玉串奉てんと挨拶をし、毎年多くの海水浴客が訪れるはまなす公園・海浜公園の期間中（8月23日まで）の安全を祈りました。

わさおを偲ぶ

「思い出はずっと胸に」

令和2年6月8日永眠した秋田犬わさおを偲ぶ会が8月9日、日本海拠点館において、わさおありがとう実行委員会主催により行われました。町議会からは神孝議長ほか議員9名が列席し、献花を行いました。



献花を行う神孝議長



わさおを偲ぶ写真展の様子

同館ではわさおを偲ぶ写真展（8月30日まで）が行われ、この日も町内外から多くの人が足を運び、不細工でかわいいわさおの写真の数々に見入っていました。

わさおに青森犬民栄誉賞



8月3日、表彰状を受け取った飼い主 菊谷忠光さん(左)と三村申吾県知事(右)

特集

はつらつ チャレンジャー

Vol.1 農業一筋63年

今回から新たに、特集を「はつらつチャレンジャー」とし、元気に満ちた町民の方々取材していきます。

初回は、舞戸町上野地区で長年農業に従事されている傳福金光さんにお話を伺いました。

聞き手は菊谷忠光広報委員です。

購入者の立場になり、体にいい農作物を 栽培方法や道具作りを試行錯誤



舞戸町

でんぶく かねみつ
傳福 金光さん

つがる市館岡出身。結婚を機に鱒ヶ沢町に移り住み、それ以来農業一筋63年。

現在も市場や町内スーパー2ヶ所に農作物を出荷している。農作物の栽培方法や天候・月齢・潮の満ち引き等必要な知識を得るため、週に2回の図書館通いをかかさない。

Q (きれいに整えられた自宅敷地を前に) 広い敷地ですが、ご自分で手入れをされているのですか。

A 敷地は600坪(1坪は畳2枚分程の広さ)程あり、自分で庭木のせん定や手入れをしている。以前は雪囲いも自分で編んだムシロと竹を組み合わせで行っていたが、年々少なくなっている。

Q (手作りの農作業道具の数々を前に) これは全部手作りですか。

A 立ったまま使える草刈り鎌や農作物に液肥を与える道具、ペットボトルを利用したカメムシ・テントウムシ捕獲器、エゴマ油を絞る搾油機等。これと思つたらとにかく作ってみたくなる。子どもの頃は工作が得意ではなかったが、今は

時間を忘れて作る。作ったものは人にあげてしまうものが多いけれども。



自作のエゴマ油の搾油機(左)とカメムシ捕獲器(右)

Q 現在出荷している農作物は主に何ですか。

A ここ4~5年は、ナスやサヤインゲンを合わせて300坪(1坪は畳2

Q 健康の秘訣は。

A やはり自分で作ったエゴマ油を毎日取っているからか、血圧も安定している。

Q 鱒ヶ沢町で好きな場所がありますか。

A やはりこの上野地区が好きな場所。

Q 今後の目標や挑戦してみたいことは。

A エゴマの栽培とエゴマの良さがもつと広がる。自分は昭和50年から13年間農作物や食品の移動販売をしたこともあり、顔見知りが多い。皆にお世話になったので、その絆を大切に頑張れるし、感謝の気持ちは常に忘れない。体にいいエゴマが広まり、皆が健康になればいいと思う。

そのためには、栽培方法等知りたい人にはいつでも教えたいと思つている。



ナス畑での収穫作業のようす



シソ科のエゴマ